



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 松屋フーズ

コード番号 9887 URL <http://www.matsuyafoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 源治

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 小松崎克弘

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日 配当支払開始予定日

TEL 0422-38-1121
平成27年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	40,630	2.2	999	63.1	1,023	61.6	320	—
27年3月期第2四半期	39,740	2.7	612	△3.8	633	0.8	26	△85.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 309百万円 (904.1%) 27年3月期第2四半期 30百万円 (△81.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	16.80	—
27年3月期第2四半期	1.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	56,556	33,766	59.7	1,771.86
27年3月期	56,790	33,685	59.3	1,767.64

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 33,766百万円 27年3月期 33,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
28年3月期	—	12.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,850	2.2	3,000	39.8	3,150	43.6	1,250	93.5	65.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0社 (社名) 、 除外 0社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	19,063,968 株	27年3月期	19,063,968 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	7,006 株	27年3月期	6,914 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	19,057,036 株	27年3月期2Q	19,057,248 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出産業を中心とした企業収益の改善や公共投資の復調等、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、円安による物価上昇や消費税増税に伴う消費者マインドの低迷や、海外景気の下振れ等の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、食材価格や人件費の上昇、為替の変動等により経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、第二の主力業態であるとんかつ業態を中心に新店出店し、とんかつ業態11店舗、牛めし業態2店舗の合計13店舗を出店いたしました。一方で、牛めし定食店4店舗、海外その他業態1店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第2四半期連結会計期間末の店舗数はF C店及び一時休業店を含め、1,051店舗（うちF C 7店舗、海外6店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし定食店962店舗、とんかつ業態72店舗、鮎業態7店舗、その他の業態10店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、29店舗の改装（全面改装9店舗、一部改装20店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、『春のよくばりカレー祭り』として新商品の「とろ〜りチーズソースの煮込みハンバーグカレー」「ごろごろ煮込みチキンカレー」の販売、「カルビ焼肉定食」「牛焼肉定食」の値引き販売を実施した他、新商品として「ブラウンソースハンバーグ定食」「ネギだく！塩ダレ豚とろろ定食」「四川風旨辛麻婆豆腐定食」「トマトバジルハンバーグ定食」等を導入いたしました。また、「うまトマハンバーグ定食」「夏野菜トマトカレー」「山形だし牛めし」「山かけネギとろ丼」等の季節商品の販売を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比101.3%と前年を上回ったこと等により、前年同期比2.2%増の406億30百万円となりました。

売上原価につきましては、原価率が前年同期と同水準の33.7%となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の64.8%から63.8%と改善いたしました。この要因は、アルバイト・パートの平均時給の増加等により、人件費の売上高に占める割合が前年同期の34.2%から34.7%と上昇した一方、売上高の増加により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の30.6%から29.1%と改善したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているF Lコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の67.9%から68.4%へと増加いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比63.1%増の9億99百万円、経常利益は前年同期比61.6%増の10億23百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億93百万円増の3億20百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は565億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億33百万円減少いたしました。このうち、流動資産は125億94百万円となり、原材料及び貯蔵品の在庫が2億72百万円、現金及び預金が2億47百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ5億58百万円減少いたしました。また、固定資産は439億62百万円となり、新型券売機等のリース資産の増加等によって、前連結会計年度末に比べ3億24百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末における負債は227億90百万円となり、長期借入金の返済等によって前連結会計年度末に比べ3億14百万円減少いたしました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は337億66百万円となり、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ80百万円増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の59.3%から59.7%と向上しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億47百万円減少し、52億9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は16億77百万円(前年同期は4億84百万円の収入)となりました。

これは「減価償却費及びその他の償却費」15億24百万円や、「税金等調整前四半期純利益」7億75百万円といった資金増加要因があった一方、「未払消費税等の増減額(△は減少)」7億75百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10億78百万円(前年同期は9億35百万円の支出)となりました。

これは新規出店・既存店改装や工場生産設備等の設備投資実施による「建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出」10億66百万円や、「店舗賃借仮勘定、敷金及び保証金等の増加による支出」2億1百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は8億38百万円(前年同期は1億40百万円の支出)となりました。

これは「短期借入れによる収入」14億19百万円といった資金増加要因があった一方、「長期借入金の返済による支出」18億6百万円や、「配当金の支払額」2億28百万円、「リース債務の返済による支出」1億59百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期の業績を勘案し、平成27年5月12日に公表いたしました平成28年3月期の業績予想を以下の通り修正いたします。

新規出店の減少等により、売上高は828億50百万円(前回発表予想比△8億円)となる見込みであります。アルバイト・パートの平均時給の増加等による人件費の上昇が見込まれる一方、食材価格の変動及び出店のイニシャルコスト減少等の要因により、営業利益は30億円(同+7億円)、経常利益は31億50百万円(同+7億円)となり、税引後当期純利益は12億50百万円(同+4億円)を見込んでおります。

平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	83,650	2,300	2,450	850	44円59銭
今回修正予想(B)	82,850	3,000	3,150	1,250	65円57銭
増減額(B-A)	△800	+700	+700	+400	—
増減率(%)	△1.0	+30.4	+28.6	+47.1	—
(ご参考) 前期実績 平成27年3月期通期	81,104	2,145	2,194	645	33円89銭

(参考) 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	82,900	2,450	850	44円59銭
今回修正予想(B)	82,300	3,200	1,250	65円57銭
増減額(B-A)	△600	+750	+400	—
増減率(%)	△0.7	+30.6	+47.1	—
(ご参考) 前期実績 平成27年3月期通期	80,304	2,104	643	33円77銭

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,648,678	8,401,016
受取手形及び売掛金	423,979	412,574
商品及び製品	269,039	298,710
原材料及び貯蔵品	2,457,350	2,185,201
繰延税金資産	426,118	406,826
その他	926,967	889,787
流動資産合計	13,152,133	12,594,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,176,402	13,845,192
機械装置及び運搬具(純額)	1,381,434	1,288,687
工具、器具及び備品(純額)	1,367,439	1,324,339
リース資産(純額)	632,170	1,586,784
土地	10,266,030	10,266,030
建設仮勘定	51,738	96,616
有形固定資産合計	27,875,216	28,407,650
無形固定資産		
ソフトウェア	171,363	152,418
その他	24,241	32,407
無形固定資産合計	195,604	184,826
投資その他の資産		
投資有価証券	66,261	66,555
敷金及び保証金	12,848,689	12,612,986
長期前払費用	537,825	513,544
店舗賃借仮勘定	37,456	87,609
繰延税金資産	1,081,446	1,090,470
投資不動産(純額)	635,738	627,567
その他	370,924	382,057
貸倒引当金	△11,041	△10,925
投資その他の資産合計	15,567,300	15,369,865
固定資産合計	43,638,121	43,962,342
資産合計	56,790,255	56,556,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,919,165	1,781,950
短期借入金	238,841	1,662,181
1年内返済予定の長期借入金	3,477,515	3,191,325
未払金	2,673,941	2,723,521
リース債務	174,587	401,238
未払法人税等	700,173	581,507
賞与引当金	833,361	829,860
役員賞与引当金	—	783
資産除去債務	810	—
その他	1,642,404	877,689
流動負債合計	11,660,799	12,050,057
固定負債		
長期借入金	9,478,696	7,958,332
役員退職慰労引当金	582,100	582,100
リース債務	502,043	1,308,040
資産除去債務	700,002	710,720
繰延税金負債	12,623	12,389
その他	168,064	168,477
固定負債合計	11,443,529	10,740,060
負債合計	23,104,329	22,790,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	20,104,377	20,195,789
自己株式	△13,535	△13,752
株主資本合計	33,709,918	33,801,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	384
為替換算調整勘定	△24,178	△35,158
その他の包括利益累計額合計	△23,993	△34,773
純資産合計	33,685,925	33,766,340
負債純資産合計	56,790,255	56,556,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	39,740,410	40,630,660
売上原価	13,375,486	13,697,139
売上総利益	26,364,924	26,933,521
販売費及び一般管理費	25,751,996	25,933,936
営業利益	612,927	999,585
営業外収益		
受取利息	18,622	16,677
受取配当金	1,217	1,215
受取賃貸料	131,787	136,817
その他	91,720	73,771
営業外収益合計	243,347	228,480
営業外費用		
支払利息	80,878	64,521
賃貸費用	109,400	113,386
その他	32,685	26,766
営業外費用合計	222,963	204,674
経常利益	633,311	1,023,391
特別利益		
固定資産売却益	554	337
受取保険金	—	9,744
収用補償金	21,500	—
特別利益合計	22,055	10,081
特別損失		
固定資産除却損	3,562	4,675
店舗閉鎖損失	29,163	27,499
固定資産売却損	12,348	336
減損損失	284,301	208,533
その他	1,500	16,840
特別損失合計	330,875	257,885
税金等調整前四半期純利益	324,491	775,587
法人税、住民税及び事業税	276,673	445,445
法人税等調整額	21,569	10,045
法人税等合計	298,243	455,490
四半期純利益	26,247	320,096
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,247	320,096

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	26,247	320,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	199
為替換算調整勘定	4,559	△10,979
その他の包括利益合計	4,557	△10,780
四半期包括利益	30,805	309,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,805	309,316
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	324,491	775,587
減価償却費及びその他の償却費	1,715,292	1,524,198
減損損失	284,301	208,533
賞与引当金の増減額(△は減少)	△50,217	△3,516
受取利息及び受取配当金	△19,839	△17,892
支払利息	80,878	64,521
有形固定資産除売却損益(△は益)	△6,144	4,273
店舗閉鎖損失	25,971	21,312
建設仮勘定・店舗賃借仮勘定からの振替等調整費用	371,777	409,089
売上債権の増減額(△は増加)	△130,475	11,589
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,322,618	240,876
仕入債務の増減額(△は減少)	202,625	△137,480
未払消費税等の増減額(△は減少)	219	△775,790
その他	△98,896	△35,691
小計	1,377,365	2,289,610
法人税等の支払額	△893,215	△612,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	484,149	1,677,248
投資活動によるキャッシュ・フロー		
建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出	△868,266	△1,066,245
店舗賃借仮勘定、敷金及び保証金等の増加による支出	△136,879	△201,239
店舗賃借仮勘定、敷金及び保証金等の減少による収入	79,544	215,793
利息及び配当金の受取額	1,702	1,664
その他	△11,230	△28,912
投資活動によるキャッシュ・フロー	△935,129	△1,078,938
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,013,319	1,419,278
長期借入金の返済による支出	△1,744,982	△1,806,554
リース債務の返済による支出	△100,179	△159,879
自己株式の取得による支出	△301	△217
利息の支払額	△80,162	△62,933
配当金の支払額	△228,687	△228,684
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,993	△838,990
現金及び現金同等物に係る換算差額	△438	△6,981
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△592,412	△247,662
現金及び現金同等物の期首残高	4,648,232	5,456,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,055,820	5,209,016

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年6月24日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,684千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月24日 定時株主総会	普通株式	228,684	12	平成27年3月31日	平成27年6月25日	利益剰余金